

# 第7回 Hybrid Neurosurgery 研究会

## プログラム・抄録集

主 題 : Anterior Choroidal Artery のすべて  
解剖、動脈瘤、AVMなどを血管内、手術の立場から徹底討論する。

日 時 : 2018年4月21日(土) 10:00~19:15

会 場 : ベルサール御成門駅前

Hybrid Neurosurgery 研究会 東京事務局

〒142-8666

東京都品川区旗の台 1-5-8

昭和大学医学部 昭和大学脳神経外科学講座内

TEL : 03-3784-8691

E-mail : hybridns.showa@gmail.com

研究会当日緊急連絡先 03-3784-8605

## 第7回 Hybrid Neurosurgery 研究会 開催のご挨拶

皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じ上げます。

さて、Hybrid Neurosurgery 研究会は、第1-6回を盛況のうちに開催し、第7回を迎えることになりました。

今回は “ Anterior choroidal artery ” をテーマにいたしました。Anterior choroidal artery (Ant chor A)動脈瘤は、小さいものや通常サイズでも、Ant chor A が neck 側や dome から派生していることが多く、手術、血管内ともに、どうやって温存するか 技術、攻めどころが問われる動脈瘤です。また大型では、Ant chor A が dome に張り付いていることが多く、外科側では剥離するのか、できるのか、その技術は？、剥離する以外の治療は？ 血管内では、flow diverter stent が近い将来 Pcom 以遠でも使用可能となってきますが、では、flow diverter stent によってすべてが解決するのか？ Stent の使用は今後ますます増加してきますが、stent の入った血管は、外側からどう見えるのか？ 外科的に操作可能なのか？さらに Ant chor A が feeder となっている AVM や腫瘍はどこまで塞栓術が可能なのか？ということも取り上げて議論したいと思います。

今回は Ant chor A 動脈瘤の治療成績に関する文献レビューからはじめ、各分野のエキスパートの先生による手術、血管内治療のみならず、発生、解剖、てんかん外科から見た ant chor A など多彩な方面からの講演をお願い致しました。

一人の脳神経外科医で経験する数は決して多くはありません。

今回も、治療に悩むようなケースを持ち寄り、血管外科医、血管内治療医が基本から応用まで、お互いに学びつつ、本音で議論し、さらに挑戦し、限界を極めていくという感覚を大切にしたいと考えています。若手からエキスパートのディスカッションの場となるよう、また、それぞれの分野のエキスパート、Hybrid neurosurgeon が育っていく場となれば欣幸の至りでございます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

代表世話人 水谷 徹

## 組織委員（五十音順）

代表世話人	水谷 徹	(昭和大学医学部 脳神経外科 主任教授)
代表世話人	寺田 友昭	(昭和大学藤が丘病院 脳神経外科 教授)
世話人	岩渕 聡	(東邦大学医学部 脳神経外科学講座 教授)
世話人	大石 英則	(順天堂大学医学部 脳神経外科・脳神経血管内治療学講座 教授)
世話人	塩川 芳昭	(杏林大学医学部 脳神経外科 教授)
世話人	田中 雄一郎	(聖マリアンナ医科大学 脳神経外科 教授)
世話人	新見 康成	(聖路加国際病院 神経血管内治療科 部長)
世話人	根本 繁	(東京医科歯科大学 血管内治療科 教授)
世話人	松丸 祐司	(筑波大学 脳神経外科脳卒中予防治療学講座 教授)
世話人	森 健太郎	(防衛医科大学校 脳神経外科 教授)
スーパーバイザー	岡田 芳和	(聖路加国際病院 脳神経外科 特別顧問)
スーパーバイザー	木内 博之	(山梨大学医学部 脳神経外科 教授)
スーパーバイザー	佐野 公俊	(総合新川橋病院 副院長)
スーパーバイザー	滝 和郎	(康生会 武田病院 脳卒中センター センター長)
スーパーバイザー	永田 泉	(小倉記念病院 脳神経外科 院長)
スーパーバイザー	中原 一郎	(藤田保健衛生大学医学部 脳卒中科 教授)
スーパーバイザー	兵頭 明夫	(獨協医科大学越谷病院 脳神経外科 特任教授)
アドバイザー	池田 典生	(宇部興産中央病院 脳神経外科 部長)
アドバイザー	伊藤 靖	(信楽園病院 研究部長)
アドバイザー	糸川 博	(新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科 部長)
アドバイザー	井上 智弘	(NTT 東日本関東病院 脳神経外科 部長)
アドバイザー	入江 伸介	(釧路孝仁会記念病院 脳神経外科 副院長)
アドバイザー	キッティボン スィーワッタナクン	(東海大学 脳神経外科 講師)
アドバイザー	近藤 竜史	(埼玉石心会病院 脳神経外科 副部長)
アドバイザー	渋谷 肇	(東京曳舟病院 脳神経外科 副院長)
アドバイザー	庄島 正明	(埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科 教授)
アドバイザー	瀧澤 克己	(旭川赤十字病院 脳神経外科 部長)
アドバイザー	竹内 昌孝	(西湘病院 脳神経外科 部長)
アドバイザー	津本 智幸	(九州医療センター 脳血管内治療科 科長)
アドバイザー	鶴田 和太郎	(虎の門病院 脳神経血管内治療科 部長)
アドバイザー	豊田 真吾	(関西ろうさい病院 第三脳神経外科 部長)
アドバイザー	原 貴行	(虎の門病院 脳神経外科 部長)
アドバイザー	増尾 修	(横浜市立市民病院 脳血管内治療科 部長)
アドバイザー	村井 保夫	(日本医科大学 脳神経外科 准教授)
アドバイザー	森本 将史	(横浜新都市脳神経外科病院 院長)
アドバイザー	山根 文孝	(帝京大学医学部附属病院 脳神経外科 病院教授)

## 交通案内・アクセス



### 研究会 会場

ベルサール御成門駅前

東京都港区新橋 6-17-21 三井不動産御成門駅前ビル 1F

Tel : 03-3346-1396

#### ■電車でお越しの場合

都営三田線 「御成門駅」 A4 出口 徒歩 1分

JR 線・東京モノレール 「浜松町駅」 北口 徒歩 10分

#### ■お車でお越しの場合

会場には駐車場がありません。

公共交通機関をご利用いただくか、会場周辺のパーキングをご利用ください。

## ご案内

### I. 参加者の皆様へ

#### 1. 受付場所・時間

参加受付は、ベルサール御成門駅前(入口ホワイエ)にて行います。

2018年4月21日(土) 9:40 受付開始

【参加費】5,000円

#### 2. 参加証へお名前・ご所属をご記入の上、研究会場内では必ずご着用ください。

※ネームホルダーはお持ち帰り頂いて構いません。

### II. 演者の先生方へ

#### 1. 当日の受付につきまして

本研究会にはPC受付はございません。

ご自身の発表の2つ前の演題となりましたら、スクリーン向かって左手の「次演者席」に発表用PCをお持ちになってご着席いただきますようお願い申し上げます。

#### 2. 発表に際しまして

i) 今回は応募演題が多く、かなりタイトなプログラム構成となっております。

**発表時間の厳守**をお願い致します。

ii) ご自身のノートパソコンをお持込ください。

### III. 世話人の先生方へ

世話人会を17:10より控室Aにて開催させていただきます。

世話人の先生方はご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、研究会当日の進捗状況により時間変更の可能性がございますので予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

# PROGRAM

10:00~10:05

## 開会の辞

代表世話人 水谷 徹 昭和大学医学部 脳神経外科

## 一般演題

10:05~11:10

10:05~10:30 (1 演題目 10 分 : 発表 7 分 + 質問 3 分 ・ 2 演題目 13 分 : 発表 10 分 + 質問 3 分)

### Session1

座長 糸川 博 (新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科)

増尾 修 (横浜市立市民病院 脳血管内治療科)

#### 1. 動眼神経麻痺を呈した小型内頸動脈-前脈絡叢動脈瘤に対してコイル塞栓術を施行した 1 例

米澤 あづさ、水橋 里弥、大淵 英徳、大塚 俊宏、柴田 碧人、土屋 亮輔、神山 信也

埼玉医科大学国際医療センター 脳血管内治療科

#### 2. 当院における前脈絡叢動脈瘤に対するコイル塞栓術 -前脈絡叢動脈の分岐における治療成績の検討-

河村 洋介、滝川 知司、松本 佳之、藤井 淑子、井上 佑樹、杉浦 嘉樹、平田 浩二、

鈴木 亮太郎、高野 一成、田中 喜展、永石 雅也、兵頭 明夫、鈴木謙介

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科

10:30~11:10 (1 講演 13 分 : 発表 10 分 + 討論 3 分)

### Session2

座長 豊田 真吾 (関西ろうさい病院 第三脳神経外科)

森本 将史 (横浜新都市脳神経外科病院)

庄島 正明 (埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科)

#### 3. 前脈絡叢動脈瘤に対する clipping/coiling の治療選択と治療成績

佐藤 慎祐<sup>1,2</sup>、新見 康成<sup>2</sup>、岡田 芳和<sup>1</sup>、望月 達城<sup>1</sup>、島 彰吾<sup>1</sup>、望月 悠一<sup>1,2</sup>、井上 龍也<sup>1,2</sup>、  
栗本 健太郎<sup>1,2</sup>

聖路加国際病院 脳神経外科<sup>1</sup> 神経血管内治療科<sup>2</sup>

#### 4. Anterior choroidal aneurysm を含む ICA sidewall aneurysm に対する塞栓術の当院での治療成績

奥村 浩隆

昭和大学医学部 脳神経外科

#### 5. Anterior temporal approach と MEP 併用による IC - anterior choroidal artery 動脈瘤のクリッピング

石川 達也、山口 浩司、江口 盛一郎、松岡 剛、富永 禎弼、池田 茂、清水 篤、長原 歩、  
川俣 貴一

東京女子医科大学 脳神経外科

# アドバンスドセッション

11:10～19:05

11:10～11:50 (1 演題 13 分：発表＋討論)

## イントロダクション

座長 水谷 徹 (昭和大学医学部 脳神経外科)

寺田 友昭 (昭和大学藤が丘病院 脳神経外科)

### 1. IC-AChA AN の開頭手術 (文献レビュー) 前脈絡叢動脈の温存のための手術手技と成績

杉山 達也、水谷 徹

昭和大学医学部 脳神経外科

### 2. IC-AChA AN の血管内治療 (文献レビュー) -AChA の温存、Flow diverter 時代を見据えて -

中條 敬人、水谷 徹

昭和大学医学部 脳神経外科

### 3. 症例から学ぶ内頸動脈前脈絡叢動脈瘤分岐部動脈瘤クリッピング術 ～動脈温存のための工夫～

木内 博之 (代理発表 吉岡 秀幸)

山梨大学医学部 脳神経外科

12:00～12:30 (講演 30 分：発表＋質疑)

## ランチョンセミナー

協賛 Philips Electronics Japan

座長 滝 和郎 (康生会 武田病院 脳卒中センター)

### Embryology and functional anatomy of the anterior choroidal artery

田中 美千裕 亀田総合病院 脳神経外科

12:30～13:00 (講演 30 分：発表＋質疑)

## アフタヌーンセミナー 1

座長 岡田 芳和 (聖路加国際病院 脳神経外科)

### Transylvian selective amygdalohippocampectomy を安全に行うための anterior choroidal artery の走行確認の重要性

森野 道晴 熊谷総合病院 脳神経外科・てんかんセンター

\*\*\* コーヒーブレイク・機器展示 13:00～13:10 \*\*\*

13:10～13:40 (講演 30 分：発表＋質疑)

## アフタヌーンセミナー 2

座長 兵頭 明夫 (獨協医科大学越谷病院 脳神経外科)

IC-Anterior Choroidal Artery Aneurysm は今後 flow diverter によって解決されるのか？

大石 英則 順天堂大学医学部 脳神経外科・脳神経血管内治療学講座

13:40～14:10 (1 講演 15 分：発表＋質疑)

## 血管内治療後(特にステント留置後)の動脈瘤開頭術

座長 瀧澤 克己 (旭川赤十字病院 脳神経外科)

松本 康史 (広南病院 血管内脳神経外科)

1. 血管内治療後の脳動脈瘤に対する直達手術 同一術者の立場から

中原 一郎 藤田保健衛生大学医学部 脳卒中科

2. ステント留置後の動脈瘤開頭術

出雲 剛<sup>1</sup>、藤本 隆史<sup>1</sup>、松永 祐希<sup>2</sup>、定方 英作<sup>1</sup>、諸藤 陽一<sup>1</sup>、堀江 信貴<sup>1</sup>、林 健太郎<sup>2</sup>、  
岩永 充人<sup>2</sup>、永田 泉<sup>3</sup>、松尾 孝之<sup>1</sup>

長崎大学 脳神経外科<sup>1</sup> 佐世保市総合医療センター 脳神経外科<sup>2</sup> 小倉記念病院 脳神経外科<sup>3</sup>

14:15～14:45 (1 講演 15 分：発表＋質疑)

## IC - Anterior choroidal 動脈瘤 開頭術 VS 塞栓術 session1

座長 岡田 芳和 (聖路加国際病院 脳神経外科)

根本 繁 (東京医科歯科大学 血管内治療科)

1. 内頸動脈前脈絡叢動脈分岐部動脈瘤に対する血管内治療：総括

寺田 友昭 昭和大学藤が丘病院 脳神経外科

2. Anterior choroidal aneurysm の穿通枝温存

佐野 公俊 総合新川橋病院 脳神経外科



14:50～15:20 (1 講演 15 分：発表＋質疑)

## IC - Anterior choroidal 動脈瘤 開頭術 VS 塞栓術 session2

座長 原 貴行 (虎の門病院 脳神経外科)

津本 智幸 (九州医療センター 脳血管内治療科)

3. 内頸動脈-前脈絡叢動脈分岐部動脈瘤のクリッピング手術に必要な技術と留意点—連続 133 例の治療結果から—

西 徹 桜十字病院 脳神経外科

4. IC-anterior choroidal A 動脈瘤の塞栓術と知っておくべき血管解剖 (ステント非使用の立場から)

キッティポン スィーワッタナクン 東海大学 脳神経外科

15:25～15:55 (1 講演 15 分：発表＋質疑)

## IC - Anterior choroidal 動脈瘤 開頭術 VS 塞栓術 session3

座長 西 徹 (桜十字病院 脳神経外科)

山根 文孝 (帝京大学医学部付属病院 脳神経外科)

5. IC-Anterior choroidal artery 動脈瘤の開頭手術

瀧澤 克己 旭川赤十字病院 脳神経外科

6. 内頸動脈-前脈絡叢動脈分岐部瘤の塞栓術の適応と塞栓のポイント、及び PED を中心にしたステント留置後の前脈絡叢動脈の開存

鶴田 和太郎 虎の門病院 脳神経血管内治療科

16:00～16:30 (1 講演 15 分：発表＋質疑)

## IC - Anterior choroidal 動脈瘤 開頭術 VS 塞栓術 session4

座長 中原 一郎 (藤田保健衛生大学医学部 脳卒中科)

岩渕 聡 (東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科)

7. IC blister aneurysm の手術における ant chor A 温存のポイント High flow Bypass の意義とは

村井 保夫、亦野 文宏、白銀 一貴、瀨瀨 健太、立山 幸治郎、水成 隆之、森田 明夫

日本医科大学 脳神経外科教室

8. Anterior choroidal A が癒着した 大型—巨大 動脈瘤に対する手術

水谷 徹 昭和大学医学部 脳神経外科

16:40~17:10 (1 症例 15 分：発表+質疑)

## 動脈瘤：応募演題より治療症例提示とディスカッション

座長 1 演題目：出雲 剛 (長崎大学附属病院 脳神経外科)

キッティボン スィーワッタナクン (東海大学 脳神経外科教室)

2 演題目：井上 智弘 (NTT 東日本関東病院 脳神経外科)

松本 康史 (広南病院 血管内脳神経外科)

### コメンテーター

岡田 芳和、佐野 公俊、滝 和郎、中原 一郎、兵頭 明夫、岩渕 聡、大石 英則、寺田 友昭、新見 康成、根本 繁、松丸 祐司、水谷 徹、池田 典生、伊藤 靖、糸川 博、井上 智弘、キッティボン スィーワッタナクン、近藤 竜史、渋谷 肇、庄島 正明、瀧澤 克己、竹内 昌孝、津本 智幸、鶴田 和太郎、豊田 真吾、原 貴行、増尾 修、村井 保夫、森本 将史、山根 文孝、出雲 剛、奥村 浩隆、杉山 達也、田中 美千裕、西 徹、松本 康史、森野 道晴

### 1. 5年の経過観察後78歳時にSAHを発症したAnterior choroidal artery分岐部を含むC1 ruptured aneurysm(19.5 x 5.9mm)に対する治療

菅原 貴志<sup>1</sup>、大仲 佳祐<sup>1</sup>、田中 洋次<sup>1</sup>、根本 繁<sup>2</sup>、前原 健寿<sup>1</sup>

東京医科歯科大学 脳神経外科<sup>1</sup> 血管内治療科<sup>2</sup>

### 2. Anterior choroidal arteryが瘤内から分岐した大型内頸動脈瘤の一例

近藤 康介<sup>1</sup>、瀧之上 裕<sup>2</sup>、寺園 明<sup>2</sup>、長尾 考晃<sup>2</sup>、原田 雅史<sup>2</sup>、黒木貴夫<sup>2</sup>、長尾 建樹<sup>2</sup>、周郷 延雄<sup>1</sup>

東邦大学医学部医学科 脳神経外科学講座(大森)<sup>1</sup> 東邦大学医学部医学科 脳神経外科学講座(佐倉)<sup>2</sup>

\*\*\* 世話人会・コーヒーブレイク・機器展示 17:10~17:30 \*\*\*

17:30~18:00 (1 講演 15 分：発表+質疑)

## Anterior choroidal Artery の塞栓術 AVM・AVF・腫瘍 session1

座長 近藤 竜史 (埼玉石心会病院 脳神経外科)

伊藤 靖 (信楽園病院 研究部)

### 1. AVMの前脈絡動脈フィーダーに対する塞栓術—適応と限界—

庄島 正明 埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科

### 2. 前脈絡叢動脈からの脳動静脈奇形塞栓術：適応と限界

新見 康成<sup>1</sup>、佐藤 慎祐<sup>1,2</sup>、井上 龍也<sup>1,2</sup>、桑本 健太郎<sup>1,2</sup>、望月 悠一<sup>1,2</sup>、望月 達城<sup>2</sup>、岡田 芳和<sup>2</sup>

聖路加国際病院 神経血管内治療科<sup>1</sup> 脳神経外科<sup>2</sup>

18:05～18:35 (1 講演 15 分：発表＋質疑)

## Anterior choroidal Artery の塞栓術 AVM・AVF・腫瘍 session2

座長 新見 康成 (聖路加国際病院 神経血管内治療科)

佐野 公俊 (総合新川橋病院 脳神経外科)

### 3. 前脈絡叢動脈を流入動脈とする脳動静脈奇形に対する塞栓術 ―適応と限界―

松丸 祐司 筑波大学 脳神経外科脳卒中予防治療学

### 4. Embolization of the AChA in the treatment of cerebral AVMs

松本 康史<sup>1</sup>、遠藤 英徳<sup>2</sup>、佐藤 健一<sup>1</sup>、新妻 邦泰<sup>2</sup>、富永 悌二<sup>2</sup>

広南病院 血管内脳神経外科<sup>1</sup> 東北大学 脳神経外科<sup>2</sup>

\*\*\* コーヒーブレイク・機器展示 18:35～18:50 \*\*\*

18:50～19:05 (1 症例 15 分：発表＋質疑)

## 動脈瘤：How I do it? 困難な治療症例提示とディスカッション

司会進行 寺田 友昭 (昭和大学藤が丘病院 脳神経外科)

水谷 徹 (昭和大学医学部 脳神経外科)

コメンテーター

岡田 芳和、佐野 公俊、滝 和郎、中原 一郎、兵頭 明夫、岩渕 聡、大石 英則、寺田 友昭、新見 康成、根本 繁、松丸 祐司、水谷 徹、池田 典生、伊藤 靖、糸川 博、井上 智弘、キッティボン スィーワッタナクン、近藤 竜史、渋谷 肇、庄島 正明、瀧澤 克己、竹内 昌孝、津本 智幸、鶴田 和太郎、豊田 真吾、原 貴行、増尾 修、村井 保夫、森本 将史、山根 文孝、出雲 剛、奥村 浩隆、杉山 達也、田中 美千裕、西 徹、松本 康史、森野 道晴

### 巨大 IC C1 aneurysm の 1 例

新井 晋太郎 昭和大学江東豊洲病院 脳神経外科

19:10

## 閉会の辞

代表世話人 寺田 友昭 昭和大学藤が丘病院 脳神経外科

## 協賛企業一覧 (敬称略)

### 【医療機器展示】

ライカマイクロシステムズ株式会社  
共信コミュニケーションズ株式会社  
株式会社フィリップスジャパン  
株式会社ベアーメディック  
インテグラジャパン株式会社  
欧和通商株式会社  
株式会社カネカメディックス  
株式会社フジタ医科器械  
株式会社メディカルユーアンドエイ  
株式会社メディコスヒラタ  
株式会社ユニメディック  
サンエー精工株式会社  
センチュリーメディカル株式会社  
テルモ株式会社  
日本ストライカー株式会社  
日本メドトロニック株式会社  
ビー・ブラウンエースクラップ株式会社  
HOYA Technosurgical 株式会社

### 【プログラム広告掲載】

武田薬品工業株式会社  
株式会社ベアーメディック  
帝人ファーマ株式会社  
エーザイ株式会社  
大塚製薬株式会社  
CSL ベーリング株式会社  
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社  
日本メジフィジックス株式会社